

10月 ほけんだより

過ごしやすい季節になりました。私たちヒトだけでなく、様々なウイルスや細菌にとっても、快適な季節に入っていきます。
保育園という集団生活の場にとっては、避けられない感染症ですが、当園ではお子様が健やかに過ごせるように工夫をして対策をしています。
今回は立場らびっと保育園で行っている対策と、インフルエンザ予防接種についてピックアップしてお伝えします。

立場らびっと保育園の感染症対策

- ① CO₂ モニターの設置...^{※1} CO₂の値を指標に、小まめに換気をしています。
- ② 次亜塩素酸水による消毒...^{※2} 使用する場所により濃度を変えています。
(又は殺菌庫による消毒) 毎日使用したおもちゃや保育室の消毒をしています。
- ③ 職員のマスク着用... 10月～3月、感染症流行時に着用します。
- ④ 保育所における感染症ガイドラインに沿った対応
- ⑤ ご家庭との連携... 体調の共有、お迎えのお願い
- ⑥ 職員園内研修の実施... 基本の手洗いから、嘔吐物の処理方法など幅広いテーマで行っています。

※1



※2



インフルエンザ予防接種についてのQ&A

Q. ワクチンを接種すればインフルエンザにかからない?

A. 感染を完全に阻止する効果はありません。
発病を一定程度予防することや、重症化や死亡を予防することに一定の効果があると言われています。

Q. 去年受けたから、受けなくてもいい?

A. 毎年受けましょう。去年の効果は切れていき、毎年、流行が予想される型は異なり、それに合ったワクチンを接種する必要があります。

Q. いつ接種すればいいの?

A. ワクチン接種後、抗体ができるまでに2-3週間かかるため、流行が始まる前の早めの接種が推奨されています。

例年、10月下旬ころからがタイミングとなるのが多いですが、1度かかりつけの先生に聞いてみましょう。

お知らせ

内科検診

10月16日(水)

- ・当日は、8:50までに登園をお願いします。
- ・検診のみの登園も可能です。
- ・お休みされる方は、事前にお知らせ下さい。